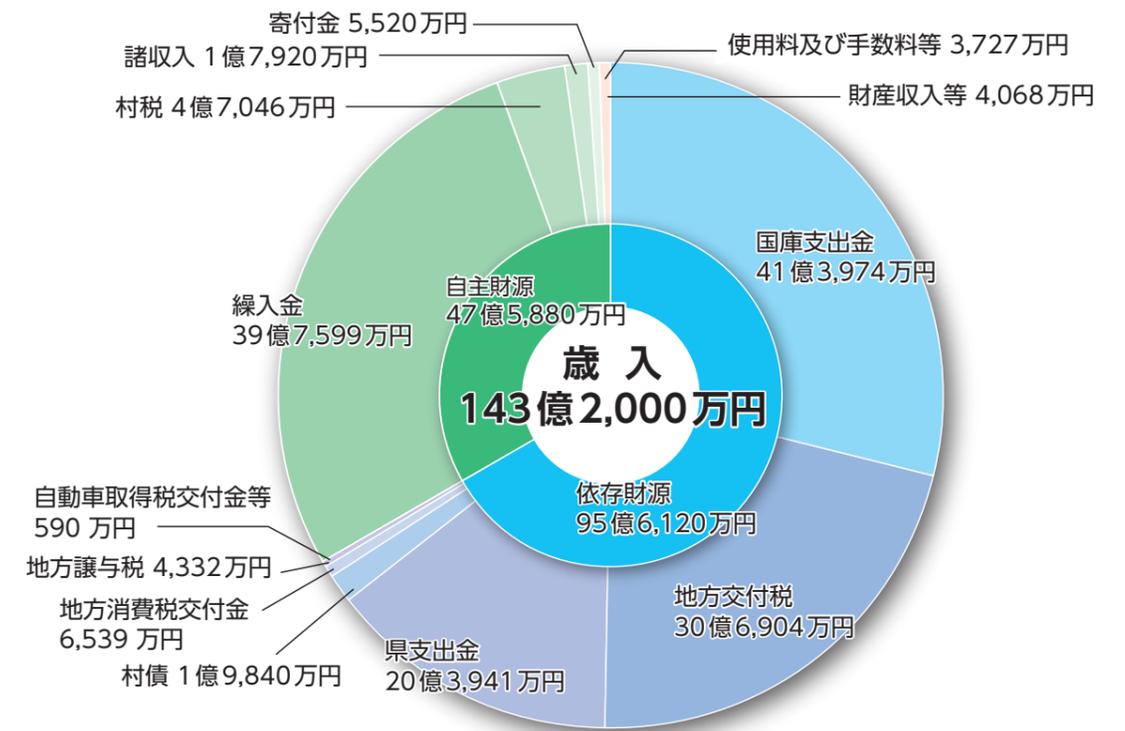
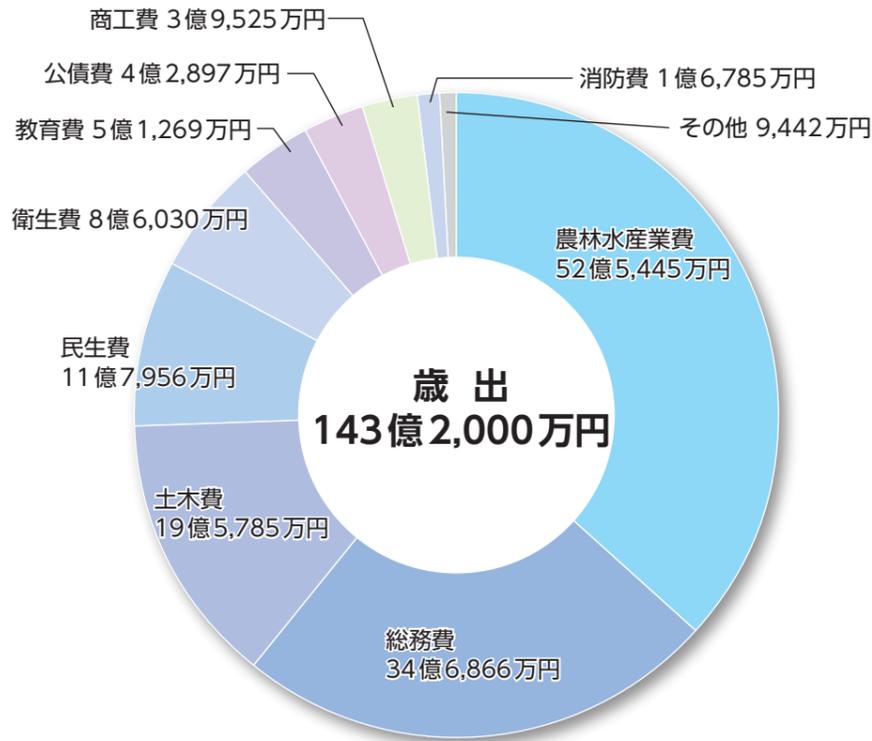


いい予算でいこう!

平成31年度当初予算 143億2,000万円



平成31年度一般会計

歳出

平成31年度における
村の支出総額

歳出予算総額のうち、震災前にはなかった復旧・復興の対応にかかる事業費は、約103億円で歳出予算総額の約7割を占めています。当初予算は、事業の必要性、緊急性、費用対効果等を検証し、事業の効率化と経費の節減に努めました。引き続き規律ある財政運営堅持を念頭に、「までの精神を胸に、小さくても輝き続ける新しい村づくり」のための予算としたものです。予算配分については、復興計画の5つの基本方針に沿って行っています。主な事業については次ページをご覧ください。

平成31年度	
国民健康保険特別会計	9億1,792万円
簡易水道事業特別会計	5億6,225万円
農業集落排水事業特別会計	4億3,738万円
介護保険特別会計（事業勘定）	11億1,422万円
介護保険特別会計（サービス勘定）	877万円
後期高齢者医療特別会計	6,638万円

平成31年度

特別会計

特定の事業を特定の収入で行うため、一般会計とは分けて設けた会計です

平成31年度一般会計

歳入

平成31年度における
村の収入総額

自主財源 47億5880万円。前年度に比べ16億6947万円の増額です。これは、国庫支出金を一旦、積み立てて使用する「帰還環境整備交付金基金」などの基金繰入金が増えたことなどによるものです。依存財源 95億6120万円。歳入の大半を占める国庫支出金は、41億3974万円。前年度に比べ15億4539万円の増額。地方交付税は30億6904万円で7億3619万円の増額となっています。

着実に前へ

本予算は、被災地域農業施設等整備工事、深谷地区多目的交流広場整備工事、農業基盤整備工事、村道の舗装機能回復工事などにより大規模な予算となっています。平成31年度も、復興創生期間終了までに必要なインフラ整備を着実に進めると共に、村民の福祉向上のために必要な施策を進めていきます。（金額は端数処理をし、万円単位にしています。）

31年度当初予算

平成31年度当初予算は、平成31年第2回村議会定例会で3月19日に可決成立しました。一般会計予算は143億2000万円、前年度に比べ47億7300万円増、率にして50%の増額です。当初予算の規模としては過去2番目となる大型予算です。